

人間ドック（健康診断）受診者の皆様

当センターで「鎮静下」（眠っているような状態）で
胃内視鏡検査を実施しない理由

平素より当健診センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和7年度に実施いたしました受診者満足度調査におきまして、
「鎮静下（眠っているような状態）で胃内視鏡検査を受けたい」とのご意見を頂
戴いたしました。

いただいたご意見を踏まえ、当健診センターにおいて鎮静下での胃内視鏡検査
を実施していない理由を下記PDFのとおり取りまとめました。

ご一読のうえ、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人香川成人医学研究所
ウェルチェックセンター

当センターで「鎮静下」（眠っているような状態）で 胃内視鏡検査を実施しない理由

受診者の皆さまの**安全を最優先**に考えています

健診センターは「病院」ではなく、健康な方を対象とした**予防医療の場**です。

鎮静剤を使用した胃内視鏡検査は、気楽に受けれる印象がありますが、
安全に実施するためには、十分な医療体制が必要です。

当センターで鎮静剤使用の対応が難しい理由



全身状態を監視する専任スタッフがいない



緊急蘇生設備・ICU連携ができない

呼吸抑制・血圧低下などの急変に即対応



検査後の長時間の回復スペースがない



鎮静後の判断力・反射神経の低下に伴う、
帰宅支援がない（車の運転不可）

当健診センターでは、これらの緊急事態に対応するための専門スタッフ・設備を常時確保することが難しいため、
受診者の安全を守るために鎮静下検査を行わない方針としています。